

第21回越前市民スポーツ大会

種目別競技要項

(1) 陸上

会 場 : 越前市武生東運動公園陸上競技場
期 日 : 6月28日(日) 午前9時競技開始

男子の部

	トラック (タイムレース)	フィールド (3回試技)
制限なし	100M・1500M・4×100mR	走幅跳・ボール投 ・砲丸投(7.26kg)
40才以上	100M・1500M	走幅跳・ボール投
60才以上	1500M	立幅跳・ボール投

女子の部

	トラック	フィールド
制限なし	100M・1500M・4×100mR	走幅跳, ボール投 砲丸投 (4kg)
40才以上	60M・1500M	立幅跳、ボール投

- 1) 各地区1種目1名、1人2種目以内とする。ただし、4×100mR出場者は他種目を兼ねれる。
- 2) 出場資格は越前市民体育大会規定、第8条による。
- 3) 選手は、地区名を記入したアスリートビブス (ナンバーカード) を必ずつけること。男子・黒字、女子・赤字で大きさ27cm×20cm程度で、トラック競技は胸・背に、フィールド競技は、胸部につけること。
- 4) スパイク使用の場合は、全天候型グラウンド専兼用でピンの長さ9mm以下のものとする。
- 5) 選手は、競技開始20分前から10分前までに、各試合場スタート地点にて、最終コールを受け、出場できる。(1次事前コールチェックはしない。)
- 6) リレー競技の招集は、競技開始20分前に選手は正面スタンド下に集合し、最終コールを受け、誘導員の指示で、各中継地点に移動してから競技開始とする。
- 7) 選手変更は、6月22日(月)午前16時まで越前市スポーツ協会事務局必着とする。但し、止むを得ない場合に限り、6月28日(日)午前8時00分までに東運動公園陸上競技場管理棟にて地区担当者がコール用紙に選手変更の記載を行う。
- 8) 該当年令以上のものは、該当年令未満の種目に出場することができるが、同一種目の出場は認めない。
- 9) 参加申込時点で「出場意思のない種目」(参加しない種目)は、参加申込書の種目欄に斜線を入れること。
- 10) 「トラック競技の途中棄権やフィールド記録無」の場合も得点(1点)を与える。
- 11) 個人種目得点(リレー得点)
1位 12(15)点 2位 10(13)点 3位 9(12)点, 4位 8(11)点, 5位 7(10)点,
6位 6(9)点, 7位 5(8)点, 8位 4(7)点, 9位 3(6)点, 10位 2(5)点,
以下 1(4)点
- 12) 詳細ルールは、2026年日本陸上競技連盟競技規則によるものとする。

(2) 軟式野球

会場：(予選) 丹南総合公園野球場・多目的グラウンド

期日： 6月28日(日) 午前8時00分

(準・決勝) 丹南総合公園野球場

7月5日(日) 午前8時00分

※6月28日(日)雨天の場合は7月5日に予選(準決・決勝は行わない)

- 1) チーム編成 監督含む26名(監督としての登録のみでは選手とみなさない。)出場資格は大会規定に準ずる。なお、大学生および外国人の出場に関しては、制限なくフリーで参加を認める。
- 2) 試合方式 トーナメント7回戦(時間制限有)5回以降7点差コールドゲームとする。(決勝戦も同様)
試合時間90分この時間を超えて、新しいイニングに入らず特別ルールで勝敗を決する。
(継続打順でノーアウト1・2塁のタイブレーク)
- 3) 競技ルール 2026年度公認野球規則、2026全軟連競技者必携による。
- 4) 試合球 M号とする。
- 5) 注意事項 (ア)試合開始時刻に選手(10名)がそろわないときは、棄権とみなす。
(イ)登録外の選手出場が発覚された時点で、その試合を没収試合とし、相手チームの勝ちとする。
(ウ)選手・監督は背番号のある野球用ユニフォーム、帽子を着用する事。
なお、ユニフォームの統一は規制しないが、チーム内で選手同士の背番号は重複しないこと。
(エ)試合進行を速やかに行うため攻守交代は駆け足で行う。
- 6) 申込登録 **6月19日(金)**スポーツ協会必着、申込みなきものは参加しないとみなす。
選手登録変更については試合開始30分までの選手登録変更を認める。
- 7) 試合可否決定機関 野球連盟・スポーツ協会・スポーツ交流課
- 8) 試合可否決定時刻 午前7時
- 9) その他 (ア)安全面から打者及び走者はヘルメット、並びに捕手はヘルメット及びレガース・プロテクター着用のこと。
(イ)審判員・ボールボーイについては、事前に割り当てられたチームより4~5名の協力をお願いします。ただし、担当チームが棄権となった場合でも、担当する試合は審判員等を派遣すること。

(3) ソフトボール

会場：丹南総合公園多目的グラウンド・家久ソフトボール場

予選：7月20日（祝）午後3時00分

準決勝・決勝：7月26日（日）午後3時00分

※今年度より、ナイター開催とする。また登録チーム数により開催時間変更あり

※両日の何れかが雨天の場合、準決・決勝は行わず勝ち残りチームが同時優勝

※両日とも雨天の場合は中止とする

- 1) チーム編成 監督1名・コーチ・選手20名以内とする。
- 2) 出場資格
 - ①大会規定に準ずる
 - ②35才以上であるが、40才以上の者が常時4名以上出場しなければならない。
 - ③女性選手も出場可能とし、試合出場人数は2名までとする。ただし、登録は2名以上でもよい。上記の条件を満たせば外国人も認める。但し出場は2名までとする。
- 3) 試合方法
 - ①トーナメント7回戦とする。
 - ②3回15点、4回10点、5回以降7点以上でコールドゲームとする。
 - ③試合時間は80分とし、75分を越えて新しい回には入らない。
- 4) 競技ルール 2026年度オフィシャルルールによる。
但し、下記の事項に留意すること。
 - ①D.P（指名打者）F.P（再出場）のルールを、採用してもよい。
 - ②選手交代は同年代、もしくは同年代以上のものを出場させる。
 - ③試合前5分間のフィールドイングは行う。
 - ④打者、次打者、ベースコーチは検定ヘルメット（両耳）を着用すること。
 - ⑤捕手はスロート付マスク、プロテクターとレガース、捕手用ヘルメットを着用すること。
 - ⑥二死より塁上にいる捕手、投手に代替走者に替えることができる。（テンポラリーランナー）
 - ⑦投手が59歳以上ならば、13mから投げてもよい。
- 5) 熱中症対策 3回若しくは4回終了時点で3分間の給水タイムを設ける。
一方のチームの攻撃が10分以上続いた場合も3分間の給水タイムをとる。（3分間の給水タイムは試合時間に加算されない）
- 6) 試合可否決定機関 ソフトボール協会・越前市スポーツ協会・スポーツ交流課

- 7) 試合可否決定時間 12時30分 中止の場合、ソフトボール協会より越前市スポーツ協会へ連絡
- 8) 申込登録 **7月14日(火)**越前市スポーツ協会必着。
申し込みなきものは参加しないものとみなす。止むを得ず選手登録変更がある場合は、試合開始30分前までに行う。
- 9) 注意事項
①試合開始時刻までに選手が揃わない場合は棄権とみなす。
②登録外の選手及び参加資格以外の選手の出場が発覚された時はその試合を没収試合とし相手チームの勝利とする。
③胸・背番号付きのユニフォームを着用する。
監督30、コーチ31、32
キャプテン10、他の選手は上記以外の1～99とする。
- 10) 選手のマナー
①競技中は審判員に対し、不服の言動や不満の態度を示してはならない。
②武生東運動公園は全面禁煙のため喫煙をしてはならない。
③空き缶、ペットボトル、ゴミ等は必ず持ち帰ること。
- ※審判のお願い
補助審判員をお願いします。
組み合わせの状況により、対象試合の前後でお願いします。
組み合わせが決定次第、割振りを検討させていただきます。

(4) バレーボール

会 場：男・女 丹南総合公園体育館

期 日：男・女 7月12(日) 9時00分～

(1) チーム編成

登録は、監督・コーチ・マネージャー各1名・選手12名以内とする。ただし、出場申込選手は18名以内とし、試合ごとに12名をエントリーする。(申込選手が12名以下の場合はエントリー省略)

大学生および外国人の出場に関しては、コート内に2名以内とする。登録は2名以上でもよい。

(2) 出場資格

大会規定に準ずる。

(3) 試合方式

男女共、トーナメント方式とする。

(4) 競技ルール

①男子・2026年度 日本バレーボール協会6人制競技規則

②女子・2026年度 日本バレーボール協会9人制競技規則

③ネットの高さは、それぞれ次のとおりとする。

男子：2m40cm 女子：2m15cm

④試合球は、5号カラー球を使用する。

(5) 注意事項

①監督は、胸部にマークを表示しなければならない。

②チーム代表者は、代表者会議(当日 8時45分より本部席にて行う)に必ず出席すること。また、申込選手の変更がある場合はそのときに申し出る。

代表者会議終了後、開始式は行わず、9時30分にプロトコールを始めます。

③補助員(ラインジャッジ、点示員)は指定されたチームで協力して行って下さい。

[厳守] 組合せ抽選後(当日含む)の棄権チームにも補助員は割り当てます。

④試合開始時刻10分を過ぎても選手がそろわないときは棄権とみなします。

⑤統一されたユニフォームを着用し番号は前後の中央につけること。この場合、番号は1番～18番が望ましい。主マーク(2cm×8cm)は胸の番号の下に標記する。

(5) バスケットボール

会 場： 丹南総合公園体育館（予選） アイシンスポーツアリーナ（決勝）

期 日： 6月28日（日）予選 午前 9時00分～

7月 5日（日）決勝 午前10時00分～

※ 組み合わせ結果により開始時刻変更の場合あり

- 1) チーム編成 監督、選手併せて15名以内とする。
地区在住(住民票)の大学生、外国人の出場も可。
ただし身分証明書の提示を求める場合があるので、身分証明書を必ず持参すること。
大学生、外国人の人数に制限はない。
- 2) 試合方式 男女とも、トーナメント方式とする。
但し、申込チーム数が3チーム以下の場合は別途協議する。
試合時間は男女とも7分のクォーターを4回行い、ハーフタイムは10分とする。
- 3) 競技ルール 2026年度 日本バスケットボール協会競技規則による。
- 4) 注意事項 (ア) 試合開始時刻にメンバー(5名)のそろわないチームは棄権とみなす。
(イ) ユニフォームは、少なくともシャツについては、チーム・メンバー全員が色・形の統一されたものを着用すること。
(ウ) 登録選手の変更は、自チームの最初の試合が始まる10分前までに競技本部へ申し出た場合に限り認める。
(エ) 補助員(スコアラー、タイマー、シュートクロックオペレーター、アシスタントスコアラー及びコートキーパー計4名以上)については、対戦チーム以外のチームにて責任をもって行うこととし、選手登録の有無は関係ないものとする。
補助員の割り当ては試合組み合わせ決定後に行ない、担当チームは棄権となった場合でも、補助員として割り当てられた試合は補助員を派遣すること。

(6) ソフトテニス

会 場 : 武生中央公園庭球場
期 日 : 7月18日(土) 午後5時00分
(コート開放 午後4時～) (雨天時 25日に延期)

- 1) チーム編成 男女とも監督1名・選手4名以上12名以内とする。
(12名中大学生は4名以内とする。ただし、各試合で、
出場できるのは2名以内とする。)
- 2) 試合方式
 - ・男女ともダブルス3ペアでの点取戦とする。(2ペアでの参加も認める。)
 - ・6チーム以上のエントリーがあれば、複数リーグによる予選リーグを行い、それぞれのリーグの1位と2位による決勝トーナメントを行う。ただし、エントリーチームが5チーム以下の場合は、1リーグで行う。
- 3) 競技ルール
 - ・現行の日本ソフトテニス連盟ルールブックによる。
ゲームは5ゲームマッチとする。
- 4) 注 意 事 項
 - ・2ペアでの参加の場合は、3番目の対戦は棄権とする。
 - ・対戦する2チームとも2ペアでの参加で、対戦成績が1対1になった場合は、得失ゲーム数(同じ場合は、得失ポイント数)で勝敗を判断する。
- 5) 試合可否決定機関 ソフトテニス連盟・スポーツ協会・スポーツ交流課
- 6) 試合可否決定時刻 午後1時

(7) 卓 球

会 場 : 越前市アイシンスポーツアリーナ メインアリーナ
期 日 : 7月26日(日) 午前9時～

【硬式の部】

- 1) チーム編成
選手4～6名による。但し監督は選手を兼ねることができるが、選手登録をした者に限る。
出場資格は大会規定に準ずる。

- 2) 試合方式
各団体は、選手4名以上で
1番ダブルス(3ゲームマッチ、3・4・5のシングルスに出場可)
2番シングルス(ダブルスに出場しない選手、5ゲームマッチ)
3番・4番シングルス(5ゲームマッチ)
5番シングルス(1ゲームマッチ)の試合を行う。
男女別団体戦とし、予選リーグを行い、その後それぞれのリーグの上位チームによる決勝トーナメントを行う。
※ ただし、出場チーム数によっては予選リーグ数を変更する可能性がある。

- 3) 競技ルール
現行の日本卓球ルールによる。

- 4) 注意事項
(ア)選手がそろわない場合は、前の方のシングルスを棄権とする。ただしこの場合オーダー提出前に相手チームに知らせなければならない。
(イ)選手は、公認のユニフォーム着用すること。
選手は、地区・氏名を記入したゼッケンを着用する。
大きさは、相手チームから判別できればよい。
(ウ)選手変更は、当日会場で受付、会場内に掲示する。
(エ)サービスの際、ボールを16cm以上垂直方向トスしなければならない。
(オ)ボールは硬式40mm白ボールを使用する。
※ プラスチックボールを使用
(カ)審判は相互審判とする。

【ラージボールの部】

- 1) チーム編成
- 選手4～6名で編成し男女の区別はない。
また、監督は選手を兼ねることができるが、選手登録をした者に限る。
出場資格は大会規定に準ずる。
- 2) 試合方式
- (ア) 1ダブルス4シングルスで試合を行う。(ダブルスは3番とする)
(例) 1.シングルス-2.シングルス-3.ダブルス-4.シングルス-5.シングルス
※但し、1.シングルス, 2.シングルスに出場する選手でダブルスのペアを組む事は出来ない。
- (イ) 地区対抗団体戦とし、4つに分け予選リーグを行い、その後それぞれのリーグ(A・B・C・D)の1位よる決勝トーナメントを行う。
※ただし、出場チーム数によっては予選リーグ数を変更する場合がある。
- 3) 競技ルール
- 現行の日本卓球協会ラージボール卓球ルールを準用する。
- 4) 注意事項
- (ア) 選手がそろわない場合は、前の方を棄権とする。
ただしこの場合オーダー提出前に相手チームに知らせなければならない。
- (イ) 選手は、原則として公認のユニフォーム又は襟のあるシャツを着用すること。
選手は、地区・氏名を記入したゼッケンを着用する。
大きさは、相手チームから判別できればよい。
- (ウ) 選手変更は、当日会場で受付、会場内に掲示する。
- (エ) ボールは44mmラージボールを使用する。
※ プラスチックボールを使用
- (オ) 審判は相互審判とする。

(8) 体 操

会 場 : アイシンスポーツアリーナ サブアリーナ
期 日 : 令和8年7月19日(日)
午前10時00分

- 1) 出場資格
大会規定に準ずる
- 2) チーム編成
1チーム3人以上5人まで。(男女比は問わない)
- 3) 競技方式
NHKラジオ体操(第2)をチームで行う。
音源は、NHKラジオ体操の伴奏のみを使用する。
「8」番の動きで隊形移動を行うこともできる。(行わなくてもよい)
- 4) 採点方法
越前市体操協会の採点規則に準じて採点を行う。
「8」番の隊形移動は採点の対象外とする。
- 5) 服 装
シューズは禁止する。
上はチームで統一されたもの。下は自由とする。
- 5) 日 程

開 場	9 : 0 0
フリー練習	9 : 1 0 ~ 9 : 3 0
割当練習開始	9 : 3 0 ~
競 技 開 始	1 0 : 0 0

※参加チーム数によって競技開始時間が前後することがあります。

(9) 剣 道

会 場 : 越前市アイシンスポーツアリーナ サブアリーナ
期 日 : 6月28日(日) 午前9時00分

- 1) チーム編成 監督1名・選手5名・補欠3名とする。ただし、監督は選手を兼ねることができる。選手は、男子を原則とするが女子の起用も認める。
尚、団体戦において3人の場合、先・中・大に。
団体戦において4人の場合、先・中・副・大に。
- 2) 試合方式 6チーム以上エントリーがあれば、予選リーグを行い、1位同士の決勝戦を行う。3位以下の順位決定戦は行わず、予選リーグの成績により順位を決定する。ただし、エントリーが5チーム以下の場合、リーグ戦とする。なお、当日欠場のため5チーム以下の場合にはリーグ戦とする。個人戦男子の部および女子の部は、オープン参加とする。また、各チームからの参加人員数は制限しない。トーナメント方式で行い、大会当日に申込み組合わせ抽選を行う。
- 3) 出場資格 大会規定に準ずる。
大学生および外国人に関しては、1チーム内の人数は合わせて3名以内とする。
- 4) 競技ルール 全日本剣道連盟試合審判規則並びに同細則に準じて行う。ただし、団体戦の試合時間は4分とし、延長は行わず引き分けとする。試合終了後の戦績は勝者数で決定し同数の場合は勝ち本数で、同率の場合は代表者戦(1本勝負)にて決定する。また、個人戦の試合時間は4分とし、時間内に勝敗が決しない場合は勝敗が決するまで延長を行なう。延長は4分ごとに区切り、延長2回ごとに休息・休憩をとる。(5分以内をめどとする)
- 5) 注意事項
 - ・団体戦における選手の変更は、試合開始前に競技本部へ申し出て承認を受けること。なお、選手変更は、原則として登録選手から交代する。ただし監督会議で認めた場合はこの限りでない。
 - ・オーダー間の選手入替えは認められない。
 - ・個人戦の参加の受付は、団体戦の開始前までに競技本部へ申込むこと。組合わせ抽選は団体戦終了後行う。
 - ・選手は、垂に名札をつけ、所属・氏名を明示する。
 - ・選手は、各自爪を切る。痛んだ竹刀を使用しない等、安全対策に留意する。
 - ・フェースシールドを必ず着用して下さい。マスクについては個人に任せます。

11) バドミントン

会 場 : 越前市アイシンスポーツアリーナ
メインアリーナ

期 日 : 7月19日(日) 午前9時00分

- 1) チーム編成
男女合同チームとする監督1名・選手男子5名から8名、
女子5名から8名とし、監督は選手と兼ねることができるが選手
登録が必要である。
混合ダブルスは、ペアの合計年齢が85歳以上とする。
(男子40歳以上、女子35歳以上とする)
- 2) 試合方式
男女混合団体戦(5ダブルス)
試合順は①男子ダブルス②女子ダブルス③混合ダブルス
④男子ダブルス⑤女子ダブルス
予選リーグ・決勝トーナメント戦
予選リーグは3～4チームで組み、総当り戦を行う。
各リーグの1位チームが決勝トーナメントに進出する。
15ポイント3ゲームラリーポイント
- 3) 競技ルール
日本バドミントン協会現行規則による。
- 4) 出場資格
大会規定に準ずる。
- 5) 注意事項
(ア)服装は、ゲームシャツを基本とする。
(イ)選手登録の変更は、大会当日の監督者会議に可能
(ウ)試合開始時刻10分を過ぎても出場選手が揃わない
ときは、棄権とみなす。
(エ)組合せは開始式終了後、当日公開抽選とする。

(12) 綱 引

会 場 : 越前市アイシンスポーツアリーナ
メインアリーナ

期 日 : 6月27日(土) 午後7時00分(開会式後)

- 1) チーム編成
1 地区、男子・女子共に1チームとし、6人引きとします。
監督1名、マネージャー1名、選手6名・交替選手2名
ただし、監督・マネージャーが選手を兼ね場合は登録を必要とする。
(外国人可。ただし、二人までとし越前市に住民登録を有する)
- 2) 体重制限
競技選手男子6名の合計体重が450Kg以内とする。
競技選手女子6名の合計体重が375Kg以内とする。
計量は行いませんが、規定体重になるようにして下さい。
場合によっては、計量をすることもあります。
- 3) 競技方法
1) 1本引きによるリーグ戦とし、AからDブロックに分ける。
(参加チーム数により変更有)
2) 各ブロックの1・2位で決勝トーナメント戦を行う。
3) 決勝戦のみ3本引きとする。
4) Aレーン、Bレーンにて行う。
参加チームにより、Aレーンのみになる場合がある。
5) チーム数によりブロック変更有
- 4) 競技規則
2026年日本綱引競技規則に準ずる。
留意事項については、下記のとおりである。
 - 1) 基本4M引きとする。
 - 2) 服装については、スポーツにふさわしいものとする。
上着は長袖が望ましい。
 - 3) 履物については、室内シューズを用いること。
素足による競技は、禁止する。
 - 4) 手袋類を使用してはならない。
 - 5) 選手以外は、レーンの中に入ることはできない。
 - 6) すべり止めは協会を用意する。
 - 7) 異議申立て
競技中に生じた問題に関する異議の一切は、直ちに監督が
そのゲームの主審に申し出ること。
次の競技開始後の意義の申出は無効とする。
- 5) 受付・スタンプング
午後5:30～午後6:30
- 6) 集合場所
両チーム共、同じサイドに集合し、番号の若い方がLサイド
- 7) 開催時間
午後7時00分 試合開始

(13) 水 泳

会場 : 武生市中央公園温水プール

期日 : 7月19日(日)

開場 8:00 UP 8:00~8:45

開催式 8:50 競技開始 9:00 閉会式 12:30 (予定)

実施上の規則および競技方法

- (1) 競技規則 : 2026年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に従う。
- (2) 選手変更 : 登録されている種目で申込書に記載の選手に限り、8:45迄にオーダー表に赤ペンで訂正する。
- (3) 各種目ともタイムレース決勝とする。
- (4) 各種目とも○印の種目のみとし、上の年齢区分の者が下の年齢区分にエントリーすることを認める。
- (5) 総合点が同点の場合、リレーの得点の多い方を上位とする。
- (6) 出場資格 : 大会規定に準ずる
 ※一人2種目以内、1地区1種目2名までとする。但し、リレー種目は除く。リレーは4名(但し、フリーリレーは2名、メドレーリレーは4名まで補欠を認める。尚、他の種目に出場した者も参加できる)

種目

年齢区分		一般		30才以上		40才以上		50才以上		60才以上		70才以上	
種目	距離	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
自由形	25m	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	50m	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
背泳ぎ	25m	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	50m	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平泳ぎ	25m	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	50m	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
バタフライ	25m	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	50m	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
個人メドレー	100m	○	○										
フリーリレー	200m	○	○										
メドレーリレー	100m	○	○										

得点 (点)

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
個人種目	9	7	6	5	4	3	2	1
リレー	12	10	8	6	4	3	2	1

競技種目順序

1 : 100mメドレーリレー

2 : 25mバタフライ

3 : 25m背泳ぎ

4 : 25m自由形

5 : 25m平泳ぎ

6 : 100m個人メドレー

7 : 50mバタフライ

8 : 50m背泳ぎ

9 : 50m自由形

10 : 50m平泳ぎ

11 : 200mフリーリレー

(14) 弓 道

会 場 : 越前市弓道場 (越前市妙法寺町)
期 日 : 7月20日 (月) 午前9時00分

- 1) 出場資格 大会規定に準ずる。
- 2) チーム編成 監督1名・選手3名・補欠2名とする。但し、選手については、2名でも可。
- 3) 試合方式 近 的・立 射
団体戦: 各自 四ッ矢 3回 計36射の的中数上位より順位を決定する。
但し、同中の場合は1人1手(計6射)にて決定する。
個人戦: 団体戦の個人的中数上位より順位を決定する。
但し、同中の場合は、1位決定は射詰、2位以下は遠近法により決定する。
尚、個人戦については、オープン種目とする。
登録選手の変更は、当日の監督会議で審議する。
- 4) 競技ルール 全弓連規程による。
- 5) 注意事項 市の道具を借用する場合は、10日前までに市弓道協会を通じて申し込むこと。
越前市弓道場屋内は素足厳禁です。
応援で来場された方も同様、入場される方は足袋・靴下をご用意ください。
- 6) 申し送り事項 矢渡し 射 手 市弓道協会会長
第1介添 前回 優勝地区
第2介添 前回 2位の地区 で行う
納射 個人最高の中者が行う
地区同士の組み合わせ抽選は行なわず、
前回の団体順位 及び ローテーションを考慮した立順で弓道競技を行います。

(1 4) 弓道競技の部 立順表

立順	地区名	備考 1	備考 2
1	王子保		前回 9位
2	北日野		前回 8位
3	味真野		前回 7位
4	吉野		前回 5位
5	南		前回 4位
6	西		前回 3位
7	南中山	矢渡 第2介添	前回 2位
8	栗田部	矢渡 第1介添	前回 優勝
9	岡本	矢渡 射手	前回 6位
10	大虫		前回 12位
11	国高		前回 11位
12	東		前回 10位
13	神山		前回不参加
14	坂口		前回不参加
15	北新庄		前回不参加
16	白山		前回不参加
17	服間		前回不参加

※エントリーの無い地区は立順を詰めます。

(15) ウェイトリフティング

会 場 : 越前市アイシンスポーツアリーナ

ウェイトリフティングルーム

期 日 : 7月26日(日) 午前 9時00分～9時30分 検量

午前9時30分 開会式

- 1) チーム編成 1チーム7名以内とする。
(男子6階級以内、女子5階級以内とし、それぞれ団体戦とする)
- 2) 出場資格 大会規定に準ずる。
- 3) 試合方式 男子9階級・女子5階級によるスナッチ競技・ジャーク競技の2種目を合計した記録により決定する。
※試技はそれぞれ3回とし、最低2回は試技を行うこと。

男子(体重別階級)
55.0kg級 61.0kg級 67.0kg級 73.0kg級 81.0kg級
89.0kg級 96.0kg級 109.0kg級 109.0kg以上級
女子(体重別階級)
49.0kg級 59.0kg級 71.0kg級 81.0kg級 81.0以上級
- 4) 注意事項 (ア) 男子は9階級中6階級まで出場することができる。
(イ) 女子は5階級中5階級まで出場することができる。
(ウ) 競技重量の申告は1kg単位で増加ができる
(エ) 1チーム7名選手が揃わなくても出場できる。
(オ) 同一階級に2名まで出場してもよい。(3名は認めない)
(カ) 地区対抗得点は出場選手全員が対象
(キ) 競技中は運動に適した服装で行うこと。
また必ず運動靴を使用すること。(裸足は認めない)
(ク) 女子軽量は着衣のまま行い軽量後の体重より1kg減じたものを計測体重とする。
- 5) 練習日程 6月26日から火・木・土 PM7:00～PM9:00
上記ウェイトリフティングルームにて行う。
(指導者の指示に従い安全に行うこと)

(1 6) テニス

会場 : 越前市武生中央公園庭球場
期日 : 6月28日(日) 午前9時00分試合開始
※当日雨天の場合は中止

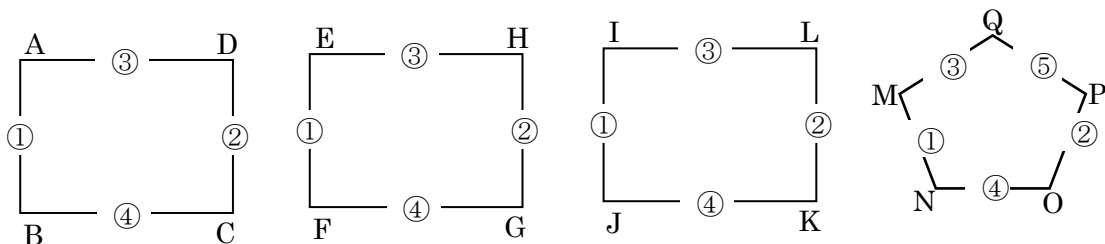
- 1) チーム編成 監督1名・選手6名(補欠は2名以下)
※4～5名でも参加可能。
- 2) 試合方法
 - ・男女別によるリーグ戦方式。
 - ・ショートセットマッチ・ノーアドバンテージ方式(4ゲームオール後タイブレーク)。
 - ・ダブルス×3対戦。
 - ・試合はすべてセルフジャッジ。
 - ・対戦前に選手オーダーを対戦相手と交換する。
 - ・選手が6名揃わない場合は、3戦目を負けた事にする。
但し、4名 vs 4名、又は、5名 vs 5名の対戦の場合で、
対戦結果が1-1になった場合は、ペアを変えて3戦目を行う。
また、4名 vs 5名の対戦の場合で、対戦結果が1-1になった場合は、
5名のチームが勝者となる。
 - ・選手が6名揃わない場合は、オーダー交換前に相手チームへ伝える。
- 3) 注意事項
 - ・ベンチでの日傘使用は可能。
 - ・気温が高い場合は体調管理に注意しながら、エンドチェンジ時の
休時間を長めにする、等の暑さ対策をして下さい。
 - ・服装は自由とする。
 - ・大学生については、出場する地区を証明する住民票が
あれば出場できる。
- 4) 試合可否決定機関 テニス協会・スポーツ協会・スポーツ交流課
- 5) 試合可否決定時刻 午前7時

(1 7) ゲートボール

会 場 : 白崎公園ゲートボール場

期 日 : 7月 20日 (海の日) 午前8時30分

- 1) チーム編成 監督は、専任とし競技者を兼ねることができないが、主将の任務（作戦の指示など）を行うことができる。
なお、監督は男女を問わない。
また、監督をおかなくても、チームは成立する。競技者は、5名以上8名以内とし、うち1名を主将とする。
- 2) 出場資格 大会規定に準ずる。
- 3) 試合方法 試合は、男子、女子別々に行う。
試合は、リーグ戦とする。
順位決定方法は上位チームによるトーナメント戦とする。
1)勝ち数
2)得失差
3)第1ゲート通し
競技中に不参加または没収があった場合は、6：0として処理する。
審判は、相互審判制とする。
- 4) 競技規則 (財)日本ゲートボール連合会公式ゲートボール競技規則による。
- 5) 試合可否決定機関 ゲートボール協会・スポーツ協会・スポーツ交流課
- 6) 試合可否決定時刻 午前7時



(備考)・A～Qまではチーム名、○の数字は、試合順を示す。

・各チーム共2回試合を行い、チームの勝ち負け、得失点差等を算出し順位を決定し、各コート上位チームによるトーナメント戦を行う。

- 7) その他・注意事項 ・ゼッケンは、各地区で用意し持参すること。

(18) ボウリング

会 場 : アルプラザ・ボウル鯖江

期 日 : 7月12日(日) 開場 8時45分

- 1) 当日の日程 男子・午前9時00分集合、午前9時15分開始式、午前9時30分競技開始とする。
女子・午前10時35分集合、午前11時00分開始式、午前11時15分競技開始とする。
※ただし、女子の競技開始時間は男子の競技進行状況により遅れる場合があります。
- 2) チーム編成 監督1名、選手3名、補欠1名とする。
- 3) 出場資格 大会規定に準ずる。
- 4) 試合方式 男女別3人チーム戦1人3ゲーム(計9ゲーム) 得点方式による。
- 5) 競技ルール (1) JBCボウリング競技規定に準じ、デュアルレーン方式(アメリカ式)を採用し、下記ハンディキャップを加算する。
(2) 統一されたユニフォームを着用のこと。(競技運営上必要)
(3) メンバーの変更は、当日競技開始30分前までは認めるが、競技開始後は、ケガ、病気など審判長が認めた理由以外はメンバー 変更を認めないものとする。
(4) 年齢の計算は当該大会の暦年の3月31日現在をもつて基準とする。
50才～59才 5点 60才～69才 10点
70才～74才 15点 75才～ 20点
- 6) 参加費用 シューズ代個別負担
- 7) その他 (1) 投球順は、各地区の監督が参加申込み用紙に記入の上、申し込むこと。
<生年月日を必ず記入して下さい。>
(2) 大会当日は、監督選手共に、男子はAM9:00集合、女子はAM10:35集合を厳守すること。
(3) 使用レーンは男女別に抽選し、デュアルレーン方式(アメリカ式)とする。
(4) 競技中の喫煙及び食べ物を禁止する。
(5) スポーツのできる服装とする。(Gパンは禁止する。)

(1 9) サ ッ カ ー

会 場 : 武生特殊鋼材ドリームサッカー場 (越前市サッカー場)
期 日 : (予選) 7月18日(土) 17時00分～(ナイター)
7月19日(日) 17時00分～(ナイター)
(順位決定戦) 7月25日(土) 17時00分～(ナイター)
(予備日) 7月26日(日) 17時00分～(ナイター)

- 1) 選手登録 20名まで
- 2) 競技規定
 - (ア) 日本サッカー協会競技規則に順ずる。
 - (イ) 試合時間は予選・順位戦共40分(20-5-20)
 - (ウ) 競技人数は8人制(ゴールキーパーを含む)とし最小人数は7名。
 - (エ) 選手の交替は登録された中で自由とする。
 - (オ) 登録選手の変更は自チームの第一試合の始まる15分前までとする。
 - (カ) 試合球は5号手縫いボールを使用する。
 - (キ) 大学生と外国人は同時に計3名出場できる。
- 3) 出場資格
 - (ア) 大会規定に準ずる。
 - (イ) 地区対抗戦とし、1地区1チームとする。
- 4) 競技場
 - (ア) ピッチの大きさは少年用コート(80M×50M)とする。
 - (イ) サッカーゴールのサイズは少年ゴールを使用する。
- 5) 対戦形式 参加チーム数により最大2リーグ(AとB)、各リーグで[1]と[2]グループ(最大4グループ)に分け予選リーグを行い、各グループ上位チーム同士が順位決定戦を行う。(尚、参加チーム数によりリーグ数、グループ数は変動する可能性がある。)
- 6) リーグ戦の順位決定 (勝ち点制)
 - 勝ち=3点・引き分け=1点・負け=0点
 - 勝ち点が並んだ場合は以下の順序にて順位決定する。
 1. 得失点差
 2. 総得点数
 3. 当該チーム間の対戦成績
 4. 抽選

7) 注意事項

(ア) 原則として、ユニフォームを着用する。

なお、Tシャツにショートパンツでもよい。ただし、脱着式の背番号を付けること。テーピングテープや安全ピンの使用は認めない。ロングパンツは、ゴールキーパー以外は認めない。

(イ) ストッキングとすねあては、危険防止のため着用を義務づける。

(ウ) シューズは、スパイクでなくてもよい。(危険性のないもの)

(エ) 眼鏡は認めない。(F I F A認定品は認める)

(オ) 雨天決行。

(カ) 主審は協会から派遣します。副審は各地区チーム1名ずつお願いします。

※副審割当は大会当日提示の審判割当表を確認すること。

(20) ソフトバレーボール

会 場 : 丹南総合公園体育館

期 日 : 7月26日(日) 受付 午前9時00分

- 1) チーム編成
- ・チームは、監督1人、キャプテンを含む競技者4人と、4人以内の交代競技者で構成されるが、競技中、コート内には、常に競技種目の規定の競技者が存在しなければならない。
 - ・監督は、競技者を兼ねることができるが、その結果、競技者、交代競技者の数が規定を超えることはできない。
 - ・各地区において、同一部門におけるチームの参加は、全体表彰制度により、その公平を期すため1部門1チームとする。
 - ・参加申し込み後の選手の部門間移動は認められない。
なお、バレーボール競技との選手を兼ねることができる。
- 2) 競技種目
- 男女混合で下記の三部門とする。(常に男子2人、女子2人が出場のこと)
- ①混合一部：年齢制限なし・合計年齢140才以上の男女各2名が出場
 - ②混合二部：40才以上・合計年齢180才以上の男女各2名が出場
 - ③混合三部：50才以上・合計年齢220才以上の男女各2名が出場
- ※ 上の年代の者が下の年代に入ることはできる。
 - ※ 年齢は、2026年3月31日現在の満年齢とする。
 - ※ 年齢違反が判明した場合は、失格となるので注意すること。
 - ※ その他の出場資格については、大会規定に準ずる。
- 3) 競技方法
- ・各部門とも、4チームのグループ毎に予選リーグ(1チーム3試合ずつ)の後、各グループの上位による決勝トーナメント戦を行う。
3位決定戦は行わない。ただし、参加チーム数により変更あり。
 - ・競技は、予選・決勝とも3セットマッチ(15点制、上限17点)とする。
 - ・本大会のオフィシャルボールは、(株)ミカサ製とする。
- 4) 競技規則
- (公財)日本バレーボール協会制定の「2026年度ソフトバレーボール競技規則」を準用する。一部ローカルルールを適用します。
- 5) 注意事項
- (ア) 競技者は統一されたユニフォームを着用し、番号は前後の中央につけること。ただし、ゼッケンを着用してもよい。
 - (イ) 選手登録の変更は、大会当日競技開始10分前までとする。
 - (ウ) 試合開始の準備ができていないのに、チームが揃わず試合を始められない場合は、本部に申告後5分を経過すると、遅れたチームは失格となる。
 - (エ) 審判等は相互審判を原則とするが、主審についてはこの限りではない。
(笛、時計は各自用意すること。)

(2 1) レクリエーション

会 場 : 市民プラザたけふ3階 中会議室2

期 日 : 7月19日(日) 13時30分

民踊の集い

- 1) 出場資格 大会規定に準ずる。市民であれば自由に参加してよい。
- 2) 内容 郷土民踊・レクダンス・その他
- 3) その他 粗品ですが参加賞を用意します。

(2 2) フェンシング

会 場 : 越前市アイシンスポーツアリーナ メインアリーナ
期 日 : 7月 25日(土) 午前9時

- 1) 試合方法 フルレー・エペ・サーブルによるオープン競技とする。
実動3分、5本先取で行う。

- 2) 出場資格 ①大会規定に準ずる。
②大学生および外国人の出場に関しては、制限なくフリーで参加を認める。

26) マレットゴルフ

会 場 : 武生東運動公園マレットゴルフ場
期 日 : 7月4日(土) 午前8時30分開会式 小雨決行

- 1) チーム編成
 - ・ 1チーム4名(男女問わず)の団体戦
 - ・ 補欠要員は2名まで(大会当日、個人戦に参加可)
 - ・ 大会当日4名に満たないチームは棄権扱いとする。
- 2) 試合方式
 - ・ 36ホール・ストロークプレー(パー144)
 - ・ それぞれのプレーヤーが別々のコースに入ってプレーし、プレー終了後4名の打数を集計する。
 - ・ 順位は、4名の総打数合計が最小のチームから優勝・2位・3位と決定する。但し、同スコアの場合は、優勝時のみプレーオフ(4名中代表者を選出)を実施する。他の順位は4名の総年齢が高いチームを上位とする。
 - ・ 本選に出場するチームとは別に、個人戦を実施するが、各地区への得点には影響しない。
 - ・ 本選及び個人戦の組み合わせは、越前市マレットゴルフ協会が行う。
- 3) 競技方法
日本マレットゴルフ協会の競技規則、及び東運動公園マレットゴルフ場ローカルルールにて実施する。
- 4) 出場資格
大会規定に準ずる。
- 5) 表彰
優勝・2位・3位のチームに賞状を贈る(個人戦も含む同様)。
- 6) 申込先
各地区代表者がまとめて、別紙申込書に必要事項を記入し、越前市スポーツ協会に申し込んでください。
- 7) 試合可否決定機関
マレットゴルフ協会・スポーツ協会・スポーツ交流課
- 9) 試合可否決定時刻
午前7時

27) eスポーツ＜太鼓の達人＞

会 場 : 越前市アイシンスポーツアリーナ
サブアリーナ

期 日 : 6月27日(土) 午後7時00分(開会式後)

1) チーム編成

下記6部門、それぞれ1名ずつ選出する。

【内訳】

- ①男子18歳以上39歳以下1名
- ②男子40歳以上1名
- ③女子18歳以上39歳以下1名
- ④女子40歳以上1名
- ⑤地区スポーツ協会男性役員1名
- ⑥地区スポーツ協会女性役員1名

ただし、各部門補欠を1名ずつ選出することができる。

2) 出場資格

- ・大会規定に準ずる。
- ・1人が複数部門を兼ねて出場することは認めない。

2) 試合方式

- ・地区対抗方式とする。
- ・各地区は6部門に各1名が出場し、主催者が指定する課題曲及び難易度により、各選手1回ずつ演奏を行う。
- ・各部門に出場した選手が獲得した得点を地区ごとに合計し、その総合計得点により地区順位を決定する。
- ・競技は3台同時進行で実施する。
- ・総合計得点と同点の場合は、各地区出場選手のうち最高得点者の得点が高い地区を上位とし、なお同点のときは次に高い得点者を比較し、以下同様に決定する。
- ・なお、これによっても決しない場合は、主催者が別に定める方法による。

3) 競技方法

- ・競技は主催者が用意した機器、ソフト及びコントローラーを使用して行う。
- ・競技モードは「演奏ゲーム」とし、課題曲、難易度、演奏設定その他必要事項は主催者が別に定める。
- ・競技運営及び判定は、主催者の定める本大会競技細則による。

4) 表彰

各部門第3位までを表彰する。

6) その他

- 課題曲、難易度については、当日発表とする。
- 機材の不具合その他主催者の責によるトラブルが認められる場合は、主催者の判断により再演奏を認めることがある。
- 本要項に定めのない事項は、主催者が別に定める。